

北上市市民活動情報センター NEWS

毎月第1
木曜日発行

Vol. 161
2024年9月号

地域づくり・市民活動などのご相談は北上市市民活動情報センターへ

発行 北上市市民活動情報センター
(受託者) いわてNPO-NETサポート
北上市大通り1-3-1 おでんせプラザぐろーぶ4階
☎0197-61-5035 ✉shimin@npo2000.net



展勝地のあじさい ドライリース制作講習会

北上あじさいの会が中心となり、手入れしている展勝地のあじさい。
あじさいのドライフラワーを使って、秋色の素敵なリースをつくりましょう！

開催日時
9月29日(日) 10時~11時30分

会場
みちのく民俗村 茶屋

講師
澤藤 日夏さん
(アトリエ ココフルール)

対象
小学生以上
幼児は保護者同伴

定員
20人(先着順)

参加費
2,500円(材料費含む)

持ち物
はさみ



写真は2020年に開催したときの様子です♪

お申し込み・お問い合わせ

9月27日までに下記連絡先へ。

北上あじさいの会
(花スタジオ舶来屋・橋本)
☎ 0197-64-1745
✉ kitakami.ajisai@gmail.com

交流センターさんの 講座まとめました

9月



QRコードを読み取ると、情報センターブログの「9月の講座予定」ページに飛びます。
印刷もできますので、ご活用ください♪



あなたはあなたのままでいい。



わたねフェス

入場無料

北上市民芸術祭参加事業。生きづらい人たちが創る音楽と笑いのステージです。マルシェも同時開催します。

開催日
10月6日(日)

時間
11時開場 11時30分開演
16時終演

会場
さくらホールfeat.ツガワ 小ホール

主催
労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
北上笑いのたね事業所



お問い合わせ

北上笑いのたね事業所 webサイト
電話 0197-72-8160
✉ kitakami-waratane@roukyou.gr.jp



2024年6～7月、黒沢尻北地区自治振興協議会は、児童・企業と協働で、横断旗入れスタンドの組み立てと設置を行いました。

横断旗入れスタンドは、通学路の信号機がない横断歩道に設置され、歩行者の安全確保と運転者の意識向上を図ります。

横断歩道に横断旗スタンドを設置

黒北地区自治振興協議会は2023年5月、コミュニティスクール事業の一環で、黒北小児童と地区内の危険箇所をチェックしました。その際、「交通量が多く、横断歩道があっても渡るのが怖い」といった声が挙がりました。

また、同年12月に黒北小・上野中・地域の方々が一堂に会して行われた「児童・生徒と語る会」でも同様の意見が多く出されました。

児童生徒の声を受け、黒北地区自治振興協議会は、通学路の信号機がない横断歩道に横断旗スタンドを設置、横断旗も新調することにしました。



2024年6月、児童8名とスタンド10基を組立てました。

しかし、コンクリート土台は重く、組み立ては工具を使う細かな作業。一度に多くのスタンドを製作するのは困難でした。

このことを知った地区内の丸片機水工業(株)は、創業記念日の地域貢献活動として、残り40基のスタンド組立および現場への搬送、設置作業協力を申し出ました。



7月18日、丸片機水工業(株)の従業員25名が参加し、スタンド組み立て、現場への搬送、設置作業に汗を流しました。設置の際は、周辺のごみ拾いや草刈りも行いました。

この日は市道13か所にスタンドを設置。丸片機水工業(株)内田常務取締役は、「地域に貢献できてうれしい。今日の活動を通じて、社員全体の交通安全の意識も高まります」と笑顔で語っていました。

黒北地区自治振興協議会の伊澤会長は、「ご協力に大変感謝しています。これからも地域、学校、企業が一体となって安心安全のまちづくりを推進していきたいです」と話していました。

小・中学校に地域の情報を掲示



「黒北地区の情報をもっと知りたい・交流したい」という児童・生徒の声を受け、黒北小と上野中に地域の情報ホワイトボードを設置しました。地域コーディネーターと連携した取り組みです。ボードを見て、地域行事への参加のきっかけになればと期待を寄せていました。



株小田島組さんは、従業員の心の健康を支援するコミュニケーションを重視し、社内エンゲージメントを高めています。

新入社員、育休中の社員をサポートする2つの取り組みについて、総務課の及川さんにお話をうかがいました。

メンター(お世話係)制度

新入社員に、他部署の先輩社員がメンターとしてつきます。

入社して半年間は、月1回、食事会を開催し、コミュニケーションを図ります。

新入社員にとって、直属の上司には相談しにくいことも、他部署の年の近い社員には相談しやすく悩みを一人で抱えずによくなります。



食事会は、会社から補助があり、残業扱いになります

メンター制度は、新入社員だけでなくメンター側にもメリットがあります。入社2年目でメンターになった及川さんは、「メンターになり、先輩としての自覚や責任感が高まった。先輩にたずねられたことを調べ直したりと、自分自身の成長にもつながった」と語ります。

新入社員とメンターの信頼関係が構築されていくことで、双方、モチベーションアップにつながり、組織にとってもプラスの効果があります。



株小田島組
代表取締役 小田島 直樹さん

食事会を開催する都度、メンターは新入社員の親御様宛に写真付きの近況報告のはがきを書いて送ります。

本人が職場で立派に成長していること、先輩社員に大切に育成されていることを伝えることができます。

お母さん会



育休中のママさんの不安を解消し、職場復帰を円滑にするため、「お母さん会」を開催しています。

心と体のケアをする部署「ウェルネス」が主催。ママさんたちは会社の一室で、自由に語り合い、コミュニケーションを図ります。

北上市地域貢献企業です

株小田島組さんは北上市地域貢献活動企業として、「インターンシップの受け入れ」「高齢者宅の除雪」等の活動で、平成27年度から令和2年度まで継続して北上市より感謝状が贈られています。

企業情報

社名:株式会社小田島組
本社:北上市藤沢20地割35
業種:土木工事業(道路改良工事等の公共工事)、IT関連事業(写真管理代行事業)

大事なのは「何をするか」ではなく「誰とするか」。
好きな仲間に関われれば、仕事は楽しくなり、辛いことでも乗り越えられます。
好きな仲間と一緒に働ける環境を作るために、私たちはコミュニケーションを大切にしていきます。

**NPO基盤強化
組織および事業活動の強化資金助成**

対象活動

社会福祉に関する活動を行う団体で、原則として2026年3月末までに完了する事業。
 ・団体の基盤強化に結びつく事業に必要な費用
 ・組織の強化に必要な費用
 ・事業活動の強化のために行う、新規事業または既存事業の拡充・サービス向上に必要な費用

助成金額

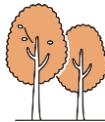
1団体上限70万円（総額1,000万円）

実施

公益財団法人SOMPO福祉財団

応募期限

令和6年10月4日(金)



東北ろうきん

復興支援・社会貢献団体助成金制度

対象活動

東北6県に主たる事務所を有しているNPO団体やボランティア団体等で以下の活動に従事している団体
 ・東日本大震災からの復興、被災者支援に従事している団体
 ・社会貢献活動に従事している団体

助成金額

1団体あたり30万円（総額300万円）

実施

東北労働金庫

応募期限

令和6年10月15日(火)



助成金情報はブログで随時更新

一緒にやってみませんか！
参加者募集

**『躍(おど)フェス～neo民俗芸能』
参加チーム募集！**

新しい民俗芸能へのチャレンジとして、構えや動き、参加者の表情・息づかいを感じてもらうため、衣装を着けずジャージ等の稽古スタイルでパフォーマンスしていただきます。

民俗芸能をやってみたい・興味がある・・・という方、当日見学(無料)可能です！

日時 10月13日(日)
午後1時30分～午後4時

会場 北上市立鬼の館屋外ステージ
(雨天時:エントランスホール)

対象 岩手県内の民俗芸能団体や部活動等で民俗芸能に取り組む方
(高校生以上40歳未満の方)
※お囃子・演奏の方は年齢不問
※経験年齢等は不問

募集枠 10チーム

演技 5分以内

主催 北上市民俗芸能協会
北上市教育委員会

出場すべての
チームへ
活動支援金
3万円を贈呈！



お申し込み

9月10日までに下記連絡先へ。
(先着順ではありません)

北上市民俗芸能協会

北上市大通り1-3-1
北上市生涯学習センター内
☎ 0197-72-7861
(月～金 13～17時)
✉ kitakami.mingeikyoku@gmail.com



Web申し込み

**北上市社会福祉協議会
ボランティア募集情報一覧「つなぐ」**

北上市社会福祉協議会が発行する、ボランティア募集情報一覧「つなぐ」は毎月第2水曜日に更新・発行されます。

ボランティアに興味がある・ボランティアを募集したいという場合、ぜひご活用ください。

お問い合わせ

社会福祉法人 北上市社会福祉協議会
ボランティア活動センター
☎ 0197-64-1212
✉ tsunagu@gol.com



北上市社会福祉協議会
webサイト